

第08-061号  
2008年5月22日

## 業界初！CO<sub>2</sub>総排出量の目標を設定！

～ANA グループ「エコロジープラン 2008-2011」を策定！～

ANAグループでは、中期環境経営計画「ANA エコロジープラン 2008-2011」を策定いたしました。今回のエコロジープランでは、「京都議定書の約束期間(2008-2012)に入ったこと」および「地球環境問題が航空会社の最重要経営課題の1つになってきたこと」を踏まえ、世界トップ水準の「環境リーディング・エアライン」の実現に向け、省エネ航空機導入を始めとした積極的な内容を盛り込んでいます。

中核となる地球温暖化対策においては、世界の航空業界でも初めての試みとなるCO<sub>2</sub>総排出量目標を掲げ、国内線2008年度～2011年度のCO<sub>2</sub>総排出量を年平均470万トン以内にすると定めました。2006年度の国内線CO<sub>2</sub>排出量実績が約490万トンであるため、期間中は年平均20万トン(約5万世帯が1年間に排出するCO<sub>2</sub>に相当)を削減する目標となります。

また、国際線を含むCO<sub>2</sub>排出量削減目標値として、2011年度に2006年度比で、単位搭載重量・飛行距離(1トン・1キロメートル)あたり10%(1990年度比では約25%)を削減するという挑戦的な目標も設定しています。

その他にも、「国際環境絵本コンクール」「全国空港周辺の森づくり」「沖縄の美らサンゴ再生プロジェクト」などの『私の青空』環境貢献活動は、継続実施することを掲げています。

また、6月1日より7月10日まで、今回で3回目となる、環境フライト *e-flight* を実施します。お客様と空の上から地球環境を考えることを目的に、作家のC. W. ニコル氏出演の機内放映番組「空からのメッセージ」をANAグループ国内線全線(機内放



映装置装備機限定)において放映する他、期間中は *e-flight* ロゴマークを特別塗装した国内線B777-200、-300型機 合計20機を運航し、環境啓発活動を推進します。

ANAグループは、今後とも「人と地球を考える」をキャッチフレーズに積極的に環境貢献活動を実践してまいります。

以上